

奄美群島における多様な主体の連携による 着地型観光推進について 成果報告会のご案内

国土交通省では、奄美群島全体で取り組む着地型観光の推進や今後、予定されている国立公園指定および世界自然遺産登録へ向けた自然資源の保全・保護、管理と観光利用の両立を図るためのエコツーリズムの推進体制などについて、標記調査事業を進めてまいりました。

この成果報告会は、本年度実施してきた内容やその成果についてご報告させていただき、今後の奄美群島の着地型観光の推進の指針として利活用していただくために、開催させていただくものです。

また本報告会では、海外の島しょ地域で行われているエコツーリズムに関する事例紹介や各島の関係者による「自分の島のエコツーリズム」の発表などもございますので、奄美群島のエコツーリズムについて考えていただけるものとなっております。

◆開催日時：2013年2月23日（土）13：00～17：30

◆開催会場：奄美市名瀬 A i A i ひろば 2Fホール

成果報告会・プログラム

- 開会の挨拶(13：00-13：10)……………国土交通省
- 今年度の実施概要と成果報告(13：10-13：30)
……………国土交通省国土政策局特別地域振興官付奄美振興係 大谷 勲
- 事例紹介(13：30-15：00)
「エコツーリズムに取り組む意義と海外の島のエコツーリズム事例」
小林英俊（公益財団法人日本交通公社 調査研究担当理事）
- 《休憩 15：00-15：15》
- 奄美群島のエコツーリズムの紹介(15：15-16：45)
奄美大島(陸、海)、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島
……………各島のエコツーリズム関係者
- 奄美群島のエコツーリズムへのコメント(16：45-17：15)……………小林英俊
- 閉会の挨拶(17：15-17：30)……………奄美大島エコツーリズム推進協議会 喜島会長